

2015（平成27）年10月13日発行

活動  
報告！

## 八坂会で地域ローラー作戦を開催しました！

9月13日（日）、八坂会において、防災・耐震セミナーや建物点検、路地の状況を確認するまちあるきなど、災害に強いまちづくりについてみんなで学び・考える「地域ローラー作戦」を開催しました！当日は、八坂会にお住まいの方や自主防災会町部長など総勢約50名の方にご参加いただきました。

いざという時、  
自分自身の命や  
まちの安全を守るため、  
耐震化は大切だね。



防災・耐震セミナー

道が細く、建物が密集  
している地域では、すぐに  
火が燃え広がります！



防災まちづくりの  
具体例（袋路の避難扉等）  
を見て、防災について  
実感できた。



まちあるき

古い家は耐震性が  
ないことが分かった。  
自分の家も対策を  
考えなければ…



建物点検

幅の狭い道や  
行き止まりの道は、  
避難することが  
難しいなあ。

参加者からは「地震時の危険性を改めて感じました。」「早めの対策が大切だと思いました。」といったご感想をいただくとともに、3名の方からご自宅の耐震診断・耐震工事についてのご相談をいただきました。

住みやすく災害に強いまちを実現するためには、「みんなで地域を安全にする」という意識を持って取り組むことが大切です。

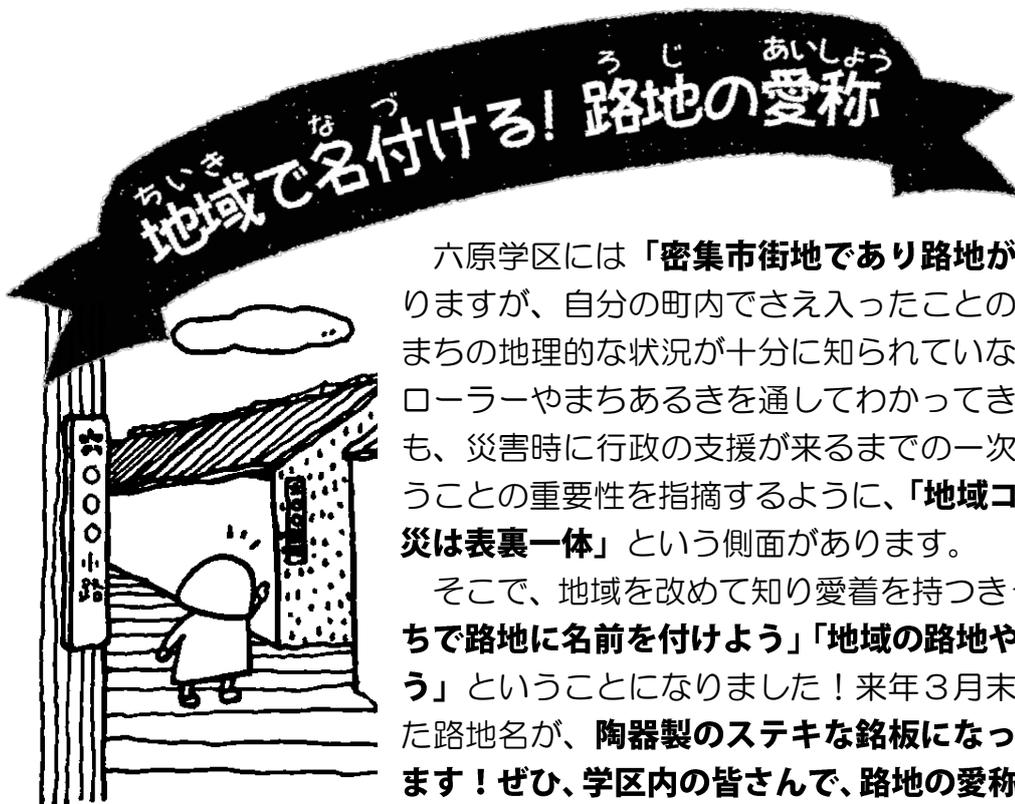
防災まちづくりに関する相談は、六原まちづくり委員会の防災まちづくり部会まで、お気軽にご相談ください！

来年度、第3回の地域ローラー作戦は、東山会で開催予定です。  
多くの方のご参加をお待ちしています！



緊急告知!

# 六原学区の路地や小路に、地域の愛称をつけるプロジェクトを行います!



六原学区には「**密集市街地であり路地が多い**」という特徴がありますが、自分の町内でさえ入ったことのない路地があるなど、まちの地理的な状況が十分に知られていないということが、耐震ローラーやまちあるきを通してわかってきました。しかし消防署も、災害時に行政の支援が来るまでの一次活動を、地域単位で行うことの重要性を指摘するように、「**地域コミュニティの向上と防災は表裏一体**」という側面があります。

そこで、地域を改めて知り愛着を持つきっかけとして、「**自分たちで路地に名前を付けよう**」「**地域の路地や小路に銘板を設置しよう**」ということになりました! 来年3月末には、皆さんの名付けた路地名が、陶器製のステキな銘板になって学区全体に掲示されます! ぜひ、学区内の皆さんで、路地の愛称を命名してください!

## ～ 路地に名前を付ける際の注意事項とポイント～

名付けルール

- 路地名は必ず「○○路地」か「○○小路」となります(指定済です)。
- 「○○」の部分、5文字以内で、名付けてください(路地名は正式名称ではありません)。
- 漢字、ひらがな、カタカナは使えます(アルファベットは使えません)。
- 六原学区内で通用すればよい“愛称”なので、堅い名前である必要はありません。
- 本人の承諾があれば、人名でもOKです。

とりまとめ

※町ごとに町内会長さんに取りまとめをお願いしています。

対象となっている路地については、町内会長さんに聞いてみてください。

最終確認

※重複があった場合や、商品名その他路地名として不適切と判断された場合、付け直しをお願いすることがあります。

路地名のメ切は、**11月12日(木)**の町内会長会です。

それまでに各町内で、路地の愛称を考えてください!

11/8  
(日)

六原フェスタ

好きな「路地の愛称」に、投票してください!

スタンプラリー参加!

複数の町にまたがる路地など、一部の路地については、防災まちづくり部会が考えた愛称について投票を行います! その他「六原まちづくり委員会」ブースでは、空き家に関するクイズやイベントも行います。皆さんの参加をお待ちしています!!